

府内市町村の動き

枚方市

■ 枚方市は、市立小中学校の教室と幼稚園の遊戯室にエアコンを整備した。

同市は、府内でも最も暑さが厳しい地域であることから、夏季においても快適な教育環境を実現するため、学習の場である普通教室等（計2001室）に設置するもの。

また、環境負荷を和らげるため、小中学校には緑のじゅうたん、緑のカーテンおよび植樹等の校内緑化を行うとともに、環境学習にも取り組む。

これらの取組をPFI事業として実施したのは府内初。

さらに、今夏には市立保育所と幼稚園の保育室にもエアコンを整備する。

市ではこの取組を通じ、児童・生徒が勉強に集中し学力の向上につなげていきたい考え。

箕面市

■ 箕面市は、「動物対策チーム」を発足した。

これは、カラス等の野鳥や猫等のペットによる生活環境被害の改善対策について緊急雇用創出事業を活用して実施するもの。

これまで、カラス被害重点地区の各戸にごみネットの貸出やカラスの捕獲に取り組んできた。これらの取組に加え、カラス等の生息状況や活動状況、被害状況等を調査するとともに、市が実施する対策の効率等も把握する。

また、道路や公園等へのペットの糞尿の放置が問題となっており、ペットの飼育環境の改善にも取り組む。

市ではこの取組を通じ、生活環境被害を減少させ、住みやすいまちの実現を図りたい考え。

八尾市

■ 八尾市は、リサイクルセンター学習プラザを開館した。

ここは、循環型社会の形成に向けた、ごみのリサイクルの推進と適正処理の拠点となるとともに、環境学習等をテーマとした講座やリサイクルの体験学習もできる。この他、会話や缶の分別ができる環境ロボットが設置されている。

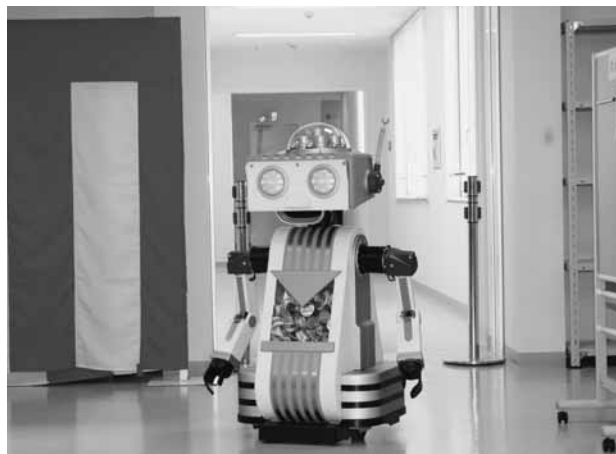
同施設の愛称は、様々な資源が巡り活かされていく願いをこめて「めぐる」と命名された。

市ではこの取組を通じ、ごみの分別種類を増やし、市域から少しでもごみを減らし、再資源化につなげていきたい考え。

リサイクルセンター学習プラザ



ロボット



全国の市町村の動き



東京都豊島区

- 豊島区教育委員会は、「国語力向上キット」を開発した。

このキットは大きく2つのソフトに分かれており、1つ目は児童・生徒が活用する「読んでチャレンジななまる君の120冊」。同区教委推薦図書を紹介や本の内容の記述式クイズを答えることで読書意欲を高めるとともに、思考力と表現力を高めていく。

2つ目は教員が活用する「指導計画作成ソフト」。国語だけでなく他教科でも国語力の向上が図られるよう年間指導計画が策定できる。

区教委ではこの取組を通じ、新学習指導要領の改訂の重点に挙げられている「言語活動の充実」を実現させたい考え。



東京都狛江市

- 狛江市は、「独居高齢者見守りシステム」の実証試験を実施している。

これは、財団法人電力中央研究所が開発した同システムを家庭の配電盤に取り付け、生活の中の電流の変化を計測するもの。

計測データは自動的に市役所に転送され、家電製品等のスイッチの入り切りの頻度が分かる。職員が朝と夕方の2回チェックしており、計測値が48時間以上変化しなければ電話等で安否を確認している。

市ではこの取組を通じ、初期投資経費や通信費等の運営経費、見守り体制などの問題を解決し、高齢者の孤独死ゼロを目指していく考え。



愛知県碧南市

- 碧南市は、地域医療を考えるためのガイドブック

読本を作成し、市内全世帯と医師会に配布した。

これは、昨年度に策定した市民病院改革プランの周知等を目的に作成したもの。

市民病院改革プランの概要のほか、地域医療を守るため「かかりつけ医」と市民病院の連携が必要であることなどを解説している。

また、病院改革への理解を求めするため、職員手作りでポスターを作製し、市内の公共施設をはじめ医療機関、薬局及び飲食店等に掲示している。

市ではこの取組を通じ、市民の地域医療への理解を病院改革へとつなげていきたい考え。

ガイドブック表紙・ポスター



兵庫県たつの市

- たつの市消防本部は、未来の市民防火救命リーダー育成事業を創設した。

これは、学校授業の一環として、消防士や救急救命士が、小中学校の教壇に立ち講座を行うもの。

小学校では4年生を対象とした「防火・救急まめ講座」を消防士等の実体験をもとに火事の恐ろしさ、命の大切さを解説。中学校では2年生を対象とした「普通救命講習」を実施し、心肺蘇生法、AEDの取扱いを習得している。また中高生を対象に「防火救命リーダー育成講座」を実施する。

市消防本部はこの取組を通じ、若年期から防火救命意識を持ち、将来の地域防災力の向上につなげていきたい考え。

自治大阪4月号P38 別表「普通会計決算 返済可能財源等算出指示表」の修正について

誤	
2. 行政活動収入	
その他収入	(04-02-46) - (04-02-28) - 上記4項目 - 投資・財務活動
正	
2. 行政活動収入	
その他収入	(04-02-46) - (04-02-28) - 上記4項目 - 投資・財務活動収入